

Hop!



宇美南中学校

令和3年11月16日(火)

(学年チーフ) 藤松 繁和
(文責) 持田 恵子

11月13日(土)CSフォーラムが開催されました。

原田小6年生と一緒に「避難所におけるボランティア活動について」の講演を聞き、「避難所設営体験」を行いました。地域の一員として何ができるのか考え、被災した場合に他者と協力しながら、その後の生活を乗り切るための力を身に付けることも学びました。CSフォーラムを終えてのふり返りを紹介します。

体験活動や講演会での班活動や自治会長などとも協力でき、助け合いができたと思います。何かあったときのために他者と交流するコミュニケーション力も大事だなと思いました。

今回の取り組みを通して他の人との協力の大切や自分から進んでボランティアなどに参加する重要性が分かりました



日頃からできることや、その場でできることを考える時間をつくることができました。同じ地域の人との交流もでき、避難所と避難所におけるボランティアについて深く学ぶことができ、良かったです。

中学生でもできることがたくさんあり、昼などの大人が少ないときには、率先していろんな人をまとめ、自分たちにできることを見つけて実践したい。

小6と南中の生徒で、みんな交流をふかめあいながらも、協力して、テントや段ボールベッドを組み立てることができたし、講演ではボランティア活動について学べることができたので、今後に生かしていきたいです。

もし被災した場合の避難所の状況についてくわしく知ることができ、自分のできることを考え、体験したので、その状況になった時にいかしていきたいです。

避難所設営体験や避難所におけるボランティア活動について学びパーティションの作りからおしまいを学び、ボランティア活動はいろいろな人を助ける役割と学びました。



段ボールベッドやテントをつくってみて、とても便利だと感じました。災害が起こった時には、今日やったようにすばやく作って困っている人を助けたいです。



体験活動では、もし災害などが起きて自分自身が避難所に行くとしたら、他にどのようなボランティア活動が必要かをしっかり考えることができた。講演会では先輩や6年生たちと協力して行うことができ、仲を深めることができた。



2 学期期末考査が終わりました



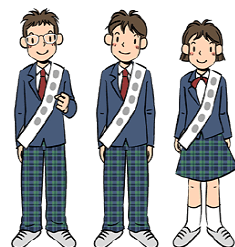
今年もあと1か月半となりました。2学期に入ってから、合唱コンクール、学習成果発表会などの行事を通して力を合わせたり、協力したりすることの大切さを学んできました。また、学習面では、中間考査や9月の学力診断テストの結果を受け、放課後に残って数学や英語の基礎の取組をしました。4週間の取り組みの頑張りが10月の学力分析テストの結果にしっかりとあらわれました。

1時間1時間の授業の積み重ねと、充実した家庭学習がみなさんの学力をつけていくことにつながることを証明してくれました。「できない」で終われば何も先に進みません。2年後の進路の選択のことを考え、少しでも前に進んでいくためには、何事も粘り強く取り組む以外に近道はなく、「きつい」「やりたくない」「めんどくさい」や「する時間がない」の一言で簡単に片付けられません。

1年生も折り返しを過ぎ今年もあと1ヶ月半。年が明けると、のこり3ヶ月で2年生となります。今一度、自分の日常のあり方をふり返り、さらにステップアップした自分をめざしていくみなさんであってほしいと思っています。

生徒会役員選挙

18日(木)に立会演説会があります。志をもって、宇美南中学校をさらによい学校にしていこうと立ち上がった8名の2年生の先輩方は、生徒会役員になったら「何を」「どう」していきたいのか、はっきりと誠意をもって主張します。有権者である生徒のみなさんは、彼らが主張している内容をしっかり聴き、自分の意見を示してください。毎朝見る、立候補者と応援者の選挙運動の姿は、来年度のみなさんの姿でもあります。しっかりと受け止めて欲しいと思います。



三者面談が始まります

11月25日(金)~12月3日(金) 14:50~16:50

一人15分程度の面談となります。短い時間ではありますが、お子様の情報共有の時間、担任と保護者との相互理解の時間です。有意義な時間になりますよう、ご準備ください。